

2022年度

事業計画

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

公益財団法人 正力厚生会

【活動方針】

◆がん患者支援事業のポイント

正力厚生会のがん患者助成事業は、①「がん患者団体への助成」②「医療機関への助成」③「読響ハートフルコンサート」を3本柱として進めている。

「がん患者団体への助成」では、患者団体の事業計画の内容を最も重視しつつ、資金に乏しい団体や、地方に活動拠点を置く患者会にも配慮して助成先を決定する。

「医療機関への助成」は、国立がん研究センターの「がん情報ギフト」の活用促進を図る「がん情報ギフト発展プロジェクト」事業に助成する。このほか、帝京大学医学部などの「がんの在宅療養支援プロジェクト」による冊子「在宅療養ガイド」の改訂版発行に助成を行う。

「読響ハートフルコンサート」は、新型コロナウイルスのため過去2年間で1回の開催にとどまっており、今後の開催も不確定要素が残ることから、2022年度は全国8医療機関に会場を絞り、開催延期などにも柔軟に対応できる体制とした。

＜患者会活動への支援＞

患者団体等への助成事業（継続）

全国のがん患者会、がん患者支援団体などで、資金不足からイベントやプロジェクトなどの実施が難しい団体を公募し、活動資金を助成する事業。2007年度から始まり、2022年度で16回目となる。新型コロナウイルスの影響で研修会等をオンライン開催に切り替え、その費用助成を求める団体が多く見受けられたのが特徴で、計50団体（2021年度41団体）から応募があった。2月3日にオンライン開催した専門委員会で選考し、32団体（同31団体）への助成を内定した。事業内容に応じて1団体に最高50万円を助成する。

＜医療機関への助成＞

がん情報ギフト発展プロジェクト（継続）

国立がん研究センターの「がん情報ギフト」事業の認知度を向上して活用を促進し、正しいがん情報の普及を図る事業に500万円を助成する。

図書館にがん情報の冊子セットを寄贈し、拠点病院と連携してがん情報普及の窓口を担ってもらうがん情報ギフト事業には、2019年度から助成を行った。冊子セットはこれまでに全国534館に寄贈され、図書館司書と拠点病院相談員らの交流を図る研修会やがん関連選書の図書館巡回展を開催し、図書館の「がん情報の窓口化」を推進した。冊子セットなどの“インフラ整備”が一定程度進んだことから、2022年度はその「発展プロジェクト」として、活用を市民に広くアピールする事業を支援する。

具体的には、動画制作などで図書館やがん相談支援センターが市民向けに同ギフトの活用を啓発する「結ぶ事業」や、巡回展用のがん関連選書セットを増強して全国の図書館に回せる体制づくりを行う。研修会は新型コロナウイルスのためオンライン中心となるが、利用啓発をテーマの軸にして続けていく。

がんの在宅療養支援プロジェクト（継続）

帝京大学医学部などによる「がんの在宅療養支援プロジェクト」が2015年度に制作した冊子「がん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド」の新版発行に、500万円を助成する。

当財団の助成などを基に発行された旧版は、在宅での看取りに軸を置いた内容だったが、新版では診断から治療、通院・経過観察中の療養に関する情報を加える方針。同プロジェクトはウェブサイトでも、この冊子の内容を含めた包括的な在宅療養の情報を発信しており、2019～21年度はその情報更新等の事業に100万円を助成してきた。ただ、紙の冊子の需要も根強く、改訂版の発行を支援することにした。

＜QOL(クオリティー・オブ・ライフ)向上への助成＞

読響ハートフルコンサート（継続）

がん患者や家族たちの心を癒すには音楽が有効と考え、2007年度から公益財団法人読売日本交響楽団の演奏者を病院に派遣して、待合室ロビーなどで弦楽四重奏を披露している。

しかし、新型コロナウイルス感染症のため20年度に8会場全てが中止となったのに続き、埋め合わせで1.5倍の12会場を用意した21年度も開催は1か所にとどまった。22年度も感染の動向は不透明であることから、開催はこの2年間で中止となった病院を主体に例年並みの8か所とし、感染拡大時には柔軟に日程延期で対応する方針とした。それでも病院開催が困難な場合は、通常の読響演奏会へがん患者を招待するといった代替策の研究も始める。

以下の8会場は2月3日の専門委員会に諮り、内定した。

2022年度読響ハートフルコンサート開催予定

| | | |
|-----------------|-------------|---------|
| 公立学校共済組合近畿中央病院 | 2022年5月31日 | 兵庫県伊丹市 |
| 新潟県立新発田病院 | 2022年7月1日 | 新潟県新発田市 |
| 太田総合病院附属太田西ノ内病院 | 2022年9月3日 | 福島県郡山市 |
| 市立奈良病院 | 2022年9月15日 | 奈良市 |
| 東京慈恵会医科大学附属柏病院 | 2022年10月3日 | 千葉県柏市 |
| 埼玉県立がんセンター | 2022年11月15日 | 埼玉県伊奈町 |
| 聖隷浜松病院 | 2022年10月15日 | 浜松市 |
| 徳島大学病院 | 2022年12月13日 | 徳島市 |